

雲南市立病院における医療出前講座の実績

勝部 琢治¹⁾, 小野 悦盛²⁾

要 旨 雲南市立病院では、平成23年度（2011年度）より「病気の早期発見」「生活習慣病などの予防」や「医療に関する情報の提供」などを目的に医療出前講座を行っている。毎年、市民の、多様なニーズに対応できるよう、出前講座のメニューの更新を図っている。この出前講座は、市内の各種団体から好評を得、開催数や参加人数は年々増加傾向にある。今後は、市役所、雲南市社会福祉協議会の出前講座と連携を図り、市民に分かりやすいメニュー構成とすること、医療機関はその専門職の専門性を発揮できる内容とすること、他組織、他職種と合同実施することでより質の高い効果的な講座となるのではないかと考える。

キーワード：予防，啓発活動，健康，地域ケア

（雲南市立病院医学雑誌 2020; 16(2) :19-24）

はじめに

雲南市立病院の出前講座は表1の運用方法で行っている¹⁾。医療関連の出前講座は、各地域の各病院がそれぞれ工夫しながら実践していると思われるが、その実態や有用性は、当院のものも含め、十分に検証されていない。多くの情報は、病院ホームページなどで一定期間掲載された後に削除される一時的情報提示に留まっている。必要時に関係者が参考としたり、評価・議論し合ったりできる、修正されない記録として残る情報は重要であるが、開催概要の正確な記録や内容の検証、比較検討などの論文報告は少ない。今回、当院で行ってきた出前講座について、これまでの経過を集計し、課題を抽出し、今後の医療関係出前講座のあり方、運用方法などの検討の参考とするために、以下の調査を行ったので報告する。

表1 当院出前講座の概要・運用

対 象：原則、市内に在住、在勤、在学している10人以上の団体、グループなど。
会 場：市内に限る
時 間：原則、土曜・日曜・祝日を除く平日の14時から17時までのうち1時間程度。
講師料：無料（ただし、実習費等については実費負担）
申込み：原則、開催予定日の2ヵ月前までに申込書を持参か、電話・FAX・メールで申し込み、日程調整を行う。
その他：会場の手配、参加者への連絡等は主催者側で行う。

対象と方法

平成23年（2011年）度から平成29年（2017年）度の7年間、医療出前講座の開催回数と参加人数（旧町

¹⁾ 雲南市立病院総務課, ²⁾ 雲南市立病院検査技術科

著者連絡先：勝部琢治 雲南市立病院総務課 [〒699-1221 雲南市大東町飯田96-1]

(受付日：2018年3月30日, 受理日：2020年3月1日, 印刷日：2023年6月30日)

表2 旧町村別開催数

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	計
大東町	5	17	17	19	30	34	33	155
木次町	5	8	5	16	13	13	19	79
加茂町	2	6	2	9	4	10	8	41
三刀屋町	3	5	2	7	3	10	9	39
掛合町	1	2	1	6	4	5	7	26
吉田町	0	0	2	0	6	9	4	21
計	16	38	29	57	60	81	80	361

表3 旧町村別参加人数

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	計
大東町	139	494	580	524	860	1,085	1,024	4,706
木次町	194	161	221	652	275	283	475	2,261
加茂町	146	159	46	185	155	285	362	1,338
三刀屋町	171	71	20	121	53	194	357	987
掛合町	15	35	13	78	97	60	102	400
吉田町	0	0	38	0	96	151	48	333
計	665	920	918	1,560	1,536	2,058	2,368	10,025

表4 年度別、職種別派遣人数（延べ人数）

	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017
医師	9	8	7	11	9	14	26
看護師	1	3	1	4	5	17	12
保健師	1	3	3	12	10	12	10
助産師	0	0	1	2	2	0	0
薬剤師	4	27	15	30	20	37	30
臨床検査技師	1	1	1	0	1	1	2
放射線技師	0	0	0	0	0	1	0
理学・作業療法士	0	0	4	3	12	8	12
言語聴覚療法士	0	0	0	0	0	0	2
視能訓練士	0	1	0	0	1	4	5
相談員	0	1	0	6	1	2	0
管理栄養士	0	0	0	4	8	10	5
事務員	0	3	3	7	1	6	9
合計	16	47	35	79	70	112	113

村別)を調査したので報告する。

結 果

年度別の医療出前講座の開催状況は以下のとおりである。平成23年(2011年)度は16回開催し、665名参加、平成24年(2012年)度は38回開催し、920名参加、

平成25年(2013年)度は29回開催し、918名参加、平成26年(2014年)度は57回開催し、1,560名参加、平成27年(2015年)度は60回開催し、1,536名参加、平成28年(2016年)度は81回開催し、2,058名参加、平成29(2017年)年度は80回開催し、2,368名参加している(表2~4, 図1~3)²⁻⁷⁾。

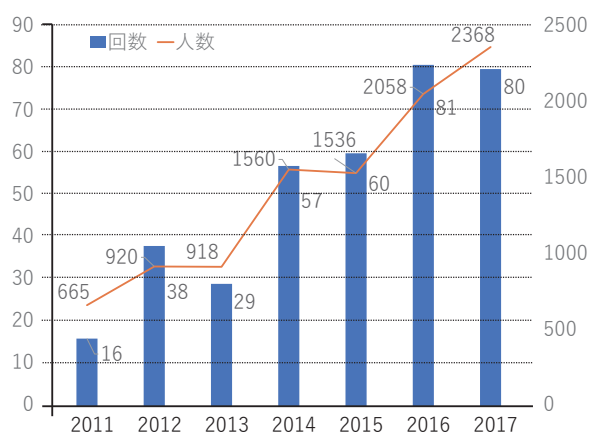


図1 医療出前講座の開催数と参加人数の推移

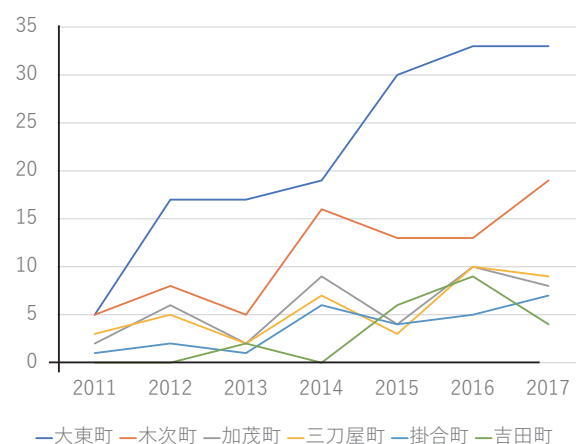


図2 旧町村別開催数の推移

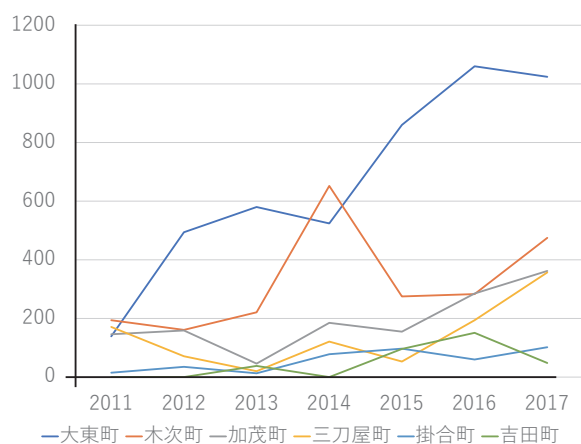


図3 旧町村開催地別参加人数

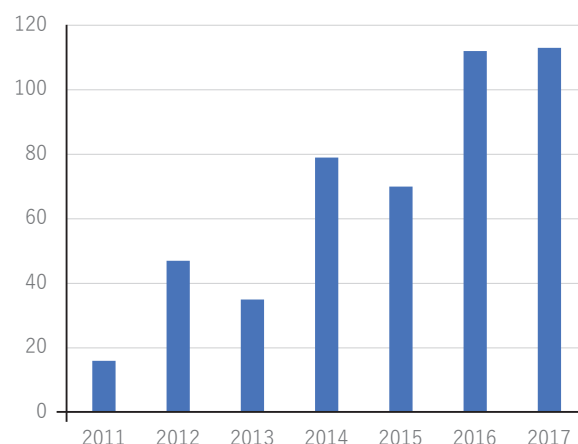


図4 年度別職員派遣人数

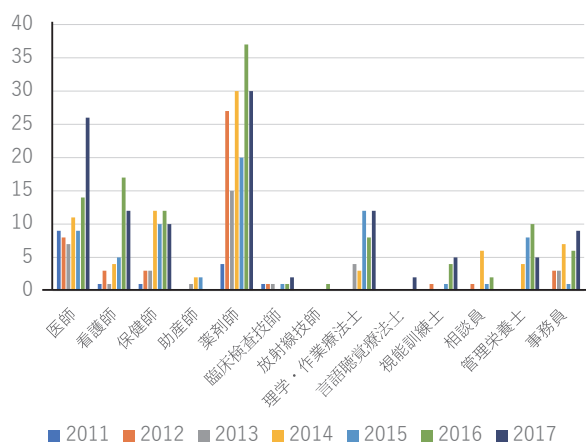


図5 年度別、職種別職員派遣人数

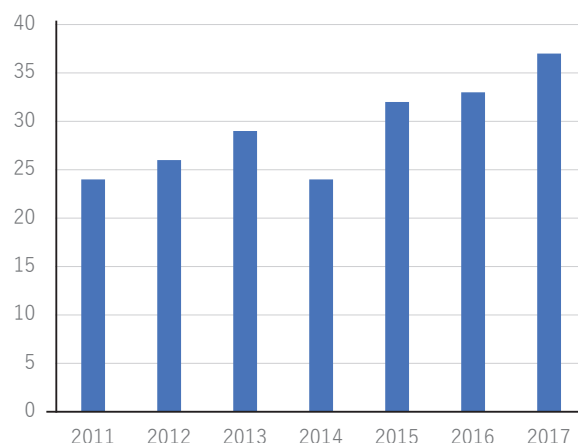


図6 出前講座メニュー数の推移

また、年度別の職種別派遣職員人数（延べ人数）は以下のとおりである。平成23年（2011年）度は16人、医師（以下、医）9人、看護師（以下、看）1人、保健師（以下、保）1人、助産師（以下、産）0人、薬剤師（以下、薬）4人、臨床検査技師（以下、検）1人、放射線

技師（以下、放）0人、理学・作業療法士（以下、理作）0人、言語聴覚療法士（以下、言）0人、視能訓練士（以下、視）0人、社会福祉士（以下、社）0人、管理栄養士（以下、栄）0人、事務員（以下、事）0人、平成24年（2012年）度は47人（各医8人、看3人、保3人、

薬27人, 検1人, 視1人, 社1人, 事3人), 平成25年(2013年)度は35人(各医7人, 看1人, 保3人, 産1人, 薬15人, 検1人, 理作4人, 事3人), 平成26年(2014年)度は79人(各医11人, 看4人, 保12人, 産2人, 薬30人, 理作3人, 社6人, 栄4人, 事7人), 平成27年(2015年)度は70人(各医9人, 看5人, 保10人, 産2人, 薬20人, 検1人, 理作12人, 視1人, 社1人, 栄8人, 事1人), 平成28年(2016年)度は112人(各医14人, 看17人, 保12人, 薬37人, 検1人, 放1人, 理作8人, 視4人, 社2人, 栄10人, 事6人), 平成29年(2017年)度は113人(各医26人, 看12人, 保10人, 薬30人, 検2人, 理作12人, 言2人, 視5人, 栄5人, 事9人)であった(表5, 図4~5)。

医療出前講座の講座テーマ数は, 平成23年(2011年)度24項目, 平成24年(2012年)度26項目, 平成25年(2013年)度29項目, 平成26年(2014年)度24項目, 平成27年(2015年)度は32項目, 平成28年(2016年)度33項目, 平成29年(2017年)度37項目であった(図6)。

考 察

平成23年(2011年)度から平成29年(2015年)度の7年間の実績を, 開催数(旧町村別), 参加人数(旧町村別), 派遣職員数(職種別), 講座テーマ数ごとに調査した。開催数は年々増加傾向にあり, 近年では年間80回開催している。このことは, 4~5日の間に誰か病院職員が地域で講座をする計算となる。また, 開催地区は, 病院所在地の大東町が一番多く, 次に木次町が多い。平成23年(2011年)度以降, 吉田町や掛合町での開催が少なかったため, 近年は各交流センターに行き出前講座のチラシを置かせてもらい, 広報活動を行った結果, 吉田町や掛合町での開催も徐々に増え, 市内全域をカバーできるようになってきた。

開催数の増加に伴い, 参加人数も年々増加傾向にあり, 近年では毎年2,000人を超す市民の参加がある。これは雲南市民の約5%の人口となる。開催数に比例し, 大東町が一番多く参加し, 次に木次町が多い。職員の延べ派遣人数も開催数増加に伴い, 年々増加傾向にある。職種別にみると, 薬剤師が毎年多くの職員を派遣している。また, 医師と理学・作業療法士の派遣人数が年々増加しているのも特徴のひとつである。出前講座のメニューは毎年見直しを図り, 市民のニーズへ対応できるようにしており, メニュー数も増加傾向にある⁸⁻¹⁴⁾。

このような無料で市民へ話をする講座は, 雲南市役所(ふるさと講座)と雲南市社会福祉協議会(ふるさとづくり出前講座)にもある。今後は, お互いの得意性を活かしたうえで, より連携を図り, 市民に分かりやすいメニュー構成にする必要があるのではないかと考える。その中で, 医療機関はその専門職の専門性を発揮できる内容とすることが肝要であると考え。また, 各々が単独で実施するのではなく, 他組織, 他職種と合同で講座を実施することで, より質が高く効果的な出前講座となるのではないかと考える。

市民への予防啓発事業として取組んできたが, 職員が市民の目の前で話す機会でもあり, 市民だけでなく職員にとってもよい教育機会ともなっていると考える。今後も, 市民の期待とニーズに応えるべく, 出前講座事業を推進していく必要がある。

ま と め

雲南市立病院の出前講座は, 原則, 市内に在住, 在勤, 在学している10人以上の団体, グループなどを対象とした予防啓発事業として実施してきたが, 平成23年(2011年)度から平成29年(2017年)度の7年間で開催数, 参加人数, 派遣職員数は増加した。今後は, 他の組織主催の市民講座とも連携し, 効果的に推進してゆく必要がある。

利益相反に関する開示事項なし。

引用文献

- 1) 雲南市立病院事務部企画財政課. 雲南市立病院ホームページ 市民の方へ 医療出前講座「飛び出す!雲南病院講座」について 開催要項. 雲南市立病院. <https://ss112.dsbsv.net/unnan-hp.jp/publics/index/22/>. 2018年3月閲覧
- 2) 雲南市立病院事務部企画財政課. 雲南市立病院ホームページ 市民の方へ 医療出前講座「飛び出す!雲南病院講座」について 実績報告 平成24年度 雲南市立病院医療出前講座実績. 雲南市立病院. <http://unnan-hp.jp/dsadmin/files/libs/912/201304050926196550.pdf>. 2018年3月閲覧)
- 3) 雲南市立病院事務部企画財政課. 雲南市立病院ホームページ 市民の方へ 医療出前講座「飛び出す!雲南病院講座」について 実績報告 平成25年度 雲南市立病院医療出前講座実績. 雲南市立病院. <http://unnan-hp.jp/dsadmin/files/>

- libs/913/201405151000296996.pdf. 2018年3月閲覧
- 4) 雲南市立病院事務部企画財政課. 雲南市立病院ホームページ 市民の方へ 医療出前講座「飛び出す！雲南病院講座」について 実績報告 平成26年度 雲南市立病院医療出前講座実績. 雲南市立病院. <http://unnan-hp.jp/dsadmin/files/libs/914/201504241607363367.pdf>. 2018年3月閲覧
- 5) 雲南市立病院事務部企画財政課. 雲南市立病院ホームページ 市民の方へ 医療出前講座「飛び出す！雲南病院講座」について 実績報告 平成27年度 雲南市立病院医療出前講座実績. 雲南市立病院. <http://unnan-hp.jp/dsadmin/files/libs/915/201607151022276082.pdf>. 2018年3月閲覧
- 6) 雲南市立病院事務部企画財政課. 雲南市立病院ホームページ 市民の方へ 医療出前講座「飛び出す！雲南病院講座」について 実績報告 平成28年度 雲南市立病院医療出前講座実績. 雲南市立病院. <http://unnan-hp.jp/dsadmin/files/libs/916/201705081547097915.pdf>. 2018年3月閲覧
- 7) 雲南市立病院事務部企画財政課. 雲南市立病院ホームページ 市民の方へ 医療出前講座「飛び出す！雲南病院講座」について 実績報告 平成29年度 雲南市立病院医療出前講座実績. 雲南市立病院. [http://unnan-hp.jp/files/](http://unnan-hp.jp/files/libs/2628/201905101518543396.pdf)
- libs/2628/201905101518543396.pdf. 2018年3月閲覧
- 8) 雲南市立病院. 雲南病院だより 平成23年度雲南市立病院医療出前講座「飛び出す！雲南病院講座」メニュー一覧. 市報うんなん 2011;79:16-17
- 9) 雲南市立病院. 雲南病院だより 平成24年度雲南市立病院医療出前講座「飛び出す！雲南病院講座」メニュー一覧. 市報うんなん 2012;91:15-17
- 10) 雲南市立病院. 雲南病院だより 平成25年度雲南市立病院医療出前講座「飛び出す！雲南病院講座」メニュー一覧. 市報うんなん 2013;103:10-13
- 11) 雲南市立病院. 雲南病院だより 平成26年度雲南市立病院医療出前講座「飛び出す！雲南病院講座」メニュー一覧. 市報うんなん 2014;115:8-11
- 12) 雲南市立病院. 雲南病院だより 平成27年度雲南市立病院医療出前講座「飛び出す！雲南病院講座」メニュー一覧. 市報うんなん 2015;127:10-13
- 13) 雲南市立病院. 雲南病院だより 平成28年度雲南市立病院医療出前講座「飛び出す！雲南病院講座」メニュー一覧. 市報うんなん 2016;139:16-19
- 14) 雲南市立病院. 雲南病院だより 平成29年度雲南市立病院医療出前講座「飛び出す！雲南病院講座」メニュー一覧. 市報うんなん 2017;151 (6月号) :8-11

Results of medical lectures on demand in the field given at Unnan City Hospital

Takuji Katsube¹⁾, Etsumori Ono²⁾

Abstract: Medical lectures on the demands of the community at the place out of our hospital are given at Unnan City Hospital. These lectures focus on early disease detection, to avoid life-style related diseases, and presenting information on medicine and healthcare since 2011. The topics of these lectures change annually. They have been much appreciated by locals and many organizations, resulting in increases attendance at lectures. These lectures may prove even more valuable if they can be held in co-operation with several similar lectures and seminars held by Unnan's municipal office and council of social welfare. Doing so should enhance the information provided concerning each topic, facilitate comprehension and the knowledge of hospital staff concerning their specialties, and encompass other occupations not typically considered in the medical lectures.

Key words: prevention of disease; awareness-raising activities; healthcare; community care

¹⁾ Division of general affairs, ministry of affairs, Unnan City Hospital, ²⁾ Clinical laboratory, Unnan City Hospital
Correspondence: Takuji Katsube, Division of general affairs, ministry of affairs, Unnan City Hospital [96-1, Daito-cho, Iida, Unnan, Shimane 699-1221, JAPAN]
Telephone: 0854-47-7500/ Fax: 0854-47-7501
E-mail : hospital-soumu@city.unnan.shimane.jp